

いきいき

家畜衛生ネット

第

126

号

2019年 春



2019年度 酪農大学校 入学式

～ 衛生情報 ～

- 養鶏農家と取り組んだ憎っくきワクモ退治
- 暑熱対策始めていますか？
- 家畜伝染病予防法に基づく牛の検査が変更になっています！
- 海外からの肉製品の違法な持込みに対する対応が厳格化されました！！
- 県内の伝染病発生状況（平成30年1月～12月）

～ その他 ～

- 家畜保健衛生所の職員を紹介します！



岡山県マスコット「ももっち」

<連絡先電話番号>

農林水産部畜産課 : 086-226-7431 岡山家畜保健衛生所 : 086-724-3880
井笠家畜保健衛生所 : 0866-84-8221 高梁家畜保健衛生所 : 0866-22-2077
真庭家畜保健衛生所 : 0867-44-2231 津山家畜保健衛生所 : 0868-29-0040
農林水産総合センター 畜産研究所 : 0867-27-3321

《発行》

岡山県農林水産部畜産課 <http://www.pref.okayama.jp/soshiki/53/>
(原稿を掲載しています)



養鶏農家と取り組んだ憎っくきワクモ退治



ワクモはダニの一種で、鳥類に寄生し吸血する寄生虫です。吸血するのは夜間で、昼間は物陰や隙間に身を隠しているため、発見されにくく、気付いた時には、すでに多量に発生している場合が多いようです。

鶏はワクモに寄生され吸血されると、貧血や死亡、かゆみによるストレスなどで体力が低下し、卵重や産卵率の低下がおこります。その他、寄生による免疫力の低下でワクチン接種の効果が十分得られないことがあり、養鶏業界にとって非常にやっかいなものです。

薬剤はワクモの防除に一定の効果があります。しかし、近年、ワクモの薬剤抵抗性が報告されており、薬剤での防除に苦慮している農家が増加しています。

そこで、珪藻土によるワクモ対策に着目し、ワクモ被害に苦慮していた農家とともにワクモ対策を行った結果、大きな効果が認められたので紹介します。

珪藻土の特徴

- ①珪藻の化石（100%天然素材）
- ②大きさは5ミクロン（特殊加工）
- ③固く、多孔質体で吸水性が高い



図1 珪藻土

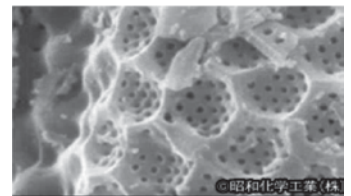


図2 珪藻土
(電子顕微鏡写真)

珪藻土による駆虫のメカニズム

図3は、珪藻土散布前と後のワクモを電子顕微鏡で撮影したものです。

珪藻土の固い粒子がワクモの体節や関節に入り込み、傷をつけます。そして、高い吸水性によりワクモの体内の水分を奪い、脱水状態にして死に至らしめます。

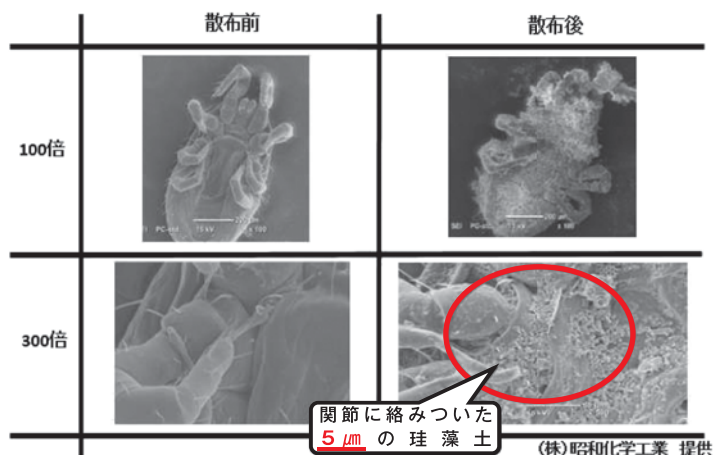


図3 ワクモの電子顕微鏡写真

使用効果

図4は採卵鶏農場 A にて6月下旬から2鶏舎について、珪藻土の効果进行调查しました。1号鶏舎は初回のみ珪藻土と薬剤を併用散布し、2回目以降は珪藻土のみ散布した結果、**ワクモが劇的に減少し**、その後も抑制効果を継続することができました(図4:青色実線)。散布プログラムはワクモの発生が盛んな夏期2カ月は週1回、3カ月目は2週間に1回、その後、月1回の間隔で実施しました。2号鶏舎は薬剤散布後に、一旦はワクモは減少しましたが、1ヶ月程度で薬剤効果が薄れ、次第にワクモが増加しました。そのため、7月下旬に1号鶏舎と同様の散布プログラムを用いて、再検証をしたところ、1号鶏舎と同様の効果を確認できました(図4:オレンジ色破線)。

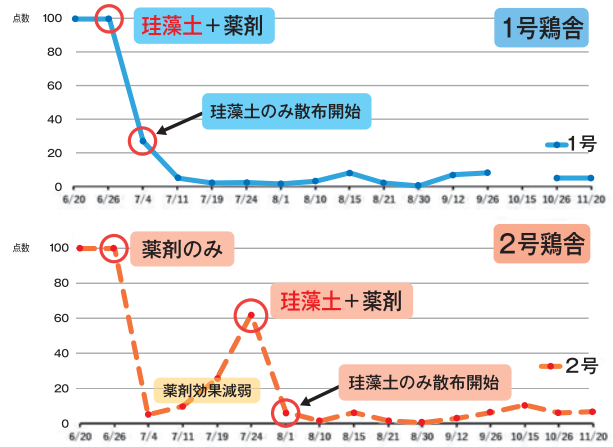


図4 ワクモ数の経時的変化

図5は珪藻土による対策前後の写真です。使用前は集卵ベルト下の金網やケージなどに多数のワクモが確認されましたが、使用後は、同じ場所にワクモはほとんど確認されていません。

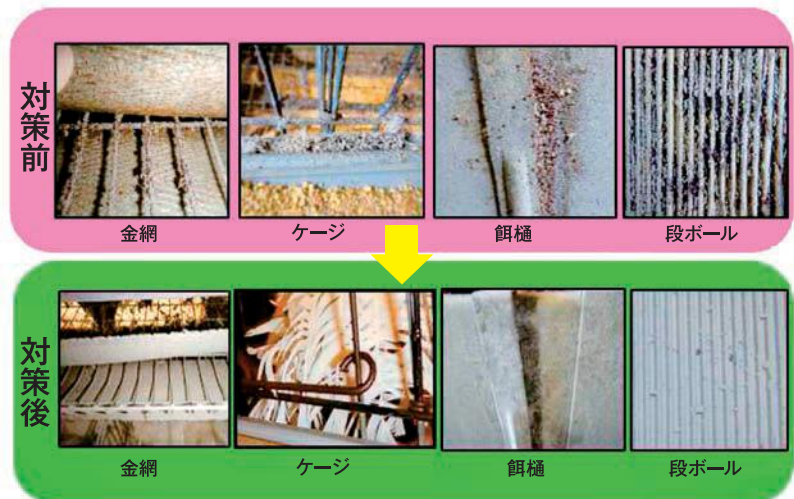


図5 珪藻土対策前後の変化

コストの削減

調査した農家で、ワクモ対策に使用した駆虫費用は H29 年に比べ、H30 年は薬剤の駆虫費用が約 40 万円削減されました。

★まとめ★

珪藻土は「ワクモに対して駆虫効果があり、薬剤と違って耐性ができない」「天然素材で、鶏や生産物である卵、散布する人間にとって使用しやすい」など、有用な点が多い駆虫素材です。今後、駆虫素材の一つとして大いに期待されます。ワクモでお悩みの農場でお試しいかがでしょうか！
(井笠家畜保健衛生所)

暑熱対策始めていますか？

地球温暖化の影響か、年々暑さは厳しくなっています。今年も猛暑が予想されますが、みなさん暑熱対策は始めていますか？家畜は暑さに弱く、25℃を超えるとストレスがかかると言われています。昨年、岡山県では最高気温25℃以上の日が5月でも16日、6月は24日もありました。夏本番になってからではなく、春から暑熱対策を始める必要があります。

暑熱の影響は？

暑熱による影響は、図1のように家畜により様々ですが、どの家畜でも生産性低下の原因となります。また、暑熱により家畜そのものの廃用数が増加してしまう可能性もあります。

特に、肥育中の家畜、分娩前後の個体、乳房炎や肺炎等何らかの疾患を抱えている個体、高泌乳牛は重篤な熱中症を起こす恐れがあり、注意が必要です。

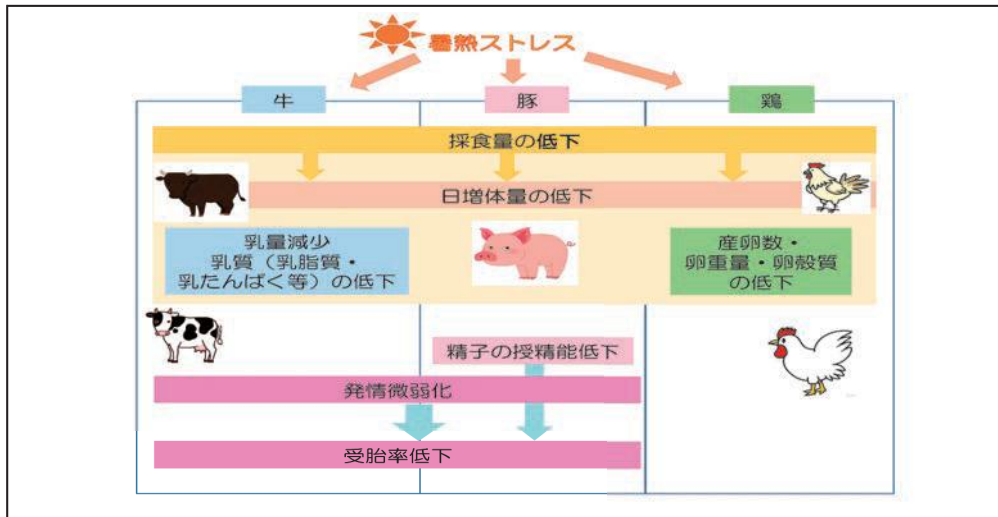


図1 暑熱ストレスが家畜に及ぼす影響

暑熱対策をご紹介します！

① 畜舎の環境整備

〈畜舎外〉

- ・ グリーンカーテンやすだれ等の設置（図2）
- ・ 屋根、壁への断熱材の設置、ドロマイト石灰・セラミック等の塗装
- ・ 屋根への散水

〈畜舎内〉

- ・ 換気や送風機の設置（図3）
- ・ 密飼いを避ける
- ・ こまめな除糞



図2 グリーンカーテン
（出典：農林水産省HP）

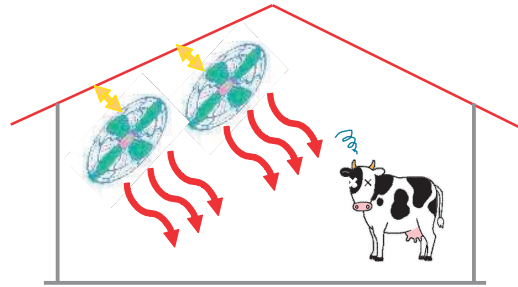


図3 送風機設置時の注意点

- ①送風機と屋根が近いと、屋根の熱気を畜舎内に送ることになるので、設置する時には屋根から距離を取りましょう。
- ②換気扇や送風機にホコリ等が付着していると機能が落ちてしまいます。定期的に清掃を行いましょう。

②飼料給与等の工夫

- ・ 新鮮な**冷水**を十分に摂取できる環境整備
- ・ 採食量の低下を防ぐため、涼しい時間帯に新鮮な餌を1日複数回に分けて給与
- ・ 発汗・排尿等で失われたミネラルやビタミンの補給
- ・ 飼槽や水槽のこまめな清掃（ヌメリや腐敗臭の除去）

③その他の対策

- ・ 細霧装置による畜体の冷却
- ・ ドロップクーリング（牛・豚）
→凍らせたペットボトルのフタに小さな穴をあけ、上方からつるして水滴を首筋に垂らし、冷却する方法（図4）
- ・ **首から肩**にかけての送風（牛）
- ・ 乳房、尾根周囲、首筋からき甲、第一胃のある左側腹部の毛刈り（牛）
- ・ **頭部**への送風（豚）

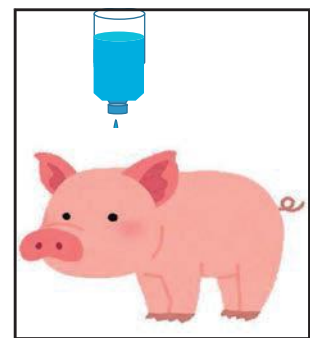


図4 ドロップクーリング

本格的な夏が始まる前にしっかりと対策し、猛暑を乗り切りましょう！

（真庭家畜保健衛生所）

家畜伝染病予防法に基づく牛の検査（BSE、ブルセラ病、結核病）が変更されました！

BSE検査について

平成31年4月から死亡牛のBSE検査対象牛が下記のとおり変更されましたのでご注意ください。

旧（平成31年3月まで）

- ・48か月齢以上の全死亡牛
- ・特定臨床症状※を呈した牛（全月齢）



新（平成31年4月以降）

- ・96か月齢以上の全死亡牛
- ・48か月齢以上の起立不能牛
- ・48か月齢以上の届出伝染病診断牛
- ・特定臨床症状を呈した牛（全月齢）

※特定臨床症状：治療に反応しない進行性の神経症状等を呈する異常牛。

詳細は最寄りの家畜保健衛生所にお問い合わせください。

ブルセラ病と結核病の清浄性確認検査について

牛のブルセラ病及び結核病検査については、国内清浄化に向けて平成30年度よりこれまでの乳用牛飼養農場全戸を対象とした検査から無作為に抽出して検査を実施する清浄性確認検査に変更されました。

検査対象に選ばれた際には御理解、御協力をお願いします。

- ・検査期間：平成30年度～平成32年度（3年間）
- ・対象：12戸（乳用牛5戸、肉用繁殖牛7戸）／年
- ・検査手数料：無料
- ・検査頭数：飼養規模による（最大30頭）



※検査で「疑似患畜」となった場合、当該牛は殺処分となります。
この場合、評価額の一部（4／5）が手当金として交付されます。

（岡山家畜保健衛生所）

海外からの肉製品の違法な持込みに 対する対応が厳格化されました！！

○アジアでのアフリカ豚コレラの発生状況

昨年8月に中国においてアジア初となるアフリカ豚コレラ（ASF）が発生し、中国全土のみならずモンゴル、ベトナム、カンボジアといった東アジアに発生が拡大しています（図1）。

（現在日本で発生している豚コレラとアフリカ豚コレラは違う疾病です。）



図1 アジアにおけるアフリカ豚コレラの発生状況

○訪日旅客携行品からのASFウイルス遺伝子分離事例

また、訪日外国人観光客の急増に伴い、海外から携行品として違法に持ち込まれ任意放棄される畜産物は約94,000件ののぼり、さらに中国からの旅客が任意放棄した畜産物からASFウイルスの遺伝子だけではなく、感染力のあるウイルスが分離されました（表）。

○畜産物の違法な持ち込みへの厳格化

海外からの畜産物の違法な持ち込みに対しては、家畜伝染病予防法において罰則（100万円以下の罰金又は3年以下の懲役）が規定されていますが、これまで密輸して国内で販売するなど特に悪質と判断される場合に限り適

用されてきました。

表 旅客携帯品からのASFウイルス
遺伝子検査陽性事例

旅客到着日H30.10.1～H31.3.27

| | | | | |
|-------|-----|------------|----|----|
| 摘発空港 | 新千歳 | 成田 | 羽田 | 中部 |
| 旅客出発国 | 中国 | 中国 ベトナム | 中国 | 中国 |
| 摘発数 | 1 | 2 | 5 | 5※ |

※中部空港から摘発された5件中2件で感染力のあるウイルスが分離

| | | | | |
|-------|----|----|----|----|
| 摘発空港 | 関西 | 岡山 | 福岡 | 那覇 |
| 旅客出発国 | 中国 | 中国 | 中国 | 中国 |
| 摘発数 | 1 | 1 | 2 | 2 |

前述のとおり、国内に違法に持ち込まれる畜産物により家畜伝染病のリスクが高まっていることから、農林水産省動物検疫所では本年4月22日から畜産物の違法な持込みに対して対応を厳格化しました（図2）。

個人消費や土産品目的であっても畜産物の違法な持込みが発覚した場合は、全ての事例において違反者に警告書を発出し、違反事例をデータベース化するとともに、悪意を持って繰り返す等悪質性が認められる場合には警察に通報、又は告発等することになりました。

水際検疫も強化されましたが、再度、飼養衛生管理基準の確認・徹底をお願いします。特に外国人労働者を雇用される場合、以下の点に注意してください。

- ☆入国後1週間は衛生管理区域に入れないようにしましょう。
- ☆海外で使用した衣服・靴（牛・豚は4ヶ月以内、家きんは2ヶ月以内）を衛生管理区域内に持ち込まないようにしましょう。
- ☆海外から畜産物を持ち込まないように指導しましょう。
- ☆外国語（英語・中国語・韓国語等）で書かれた飼養衛生管理基準周知のポスター等が農林水産省ホームページに掲載されています。
- ☆ご不明な点は最寄りの家畜保健所までお問い合わせください。

（畜産課）

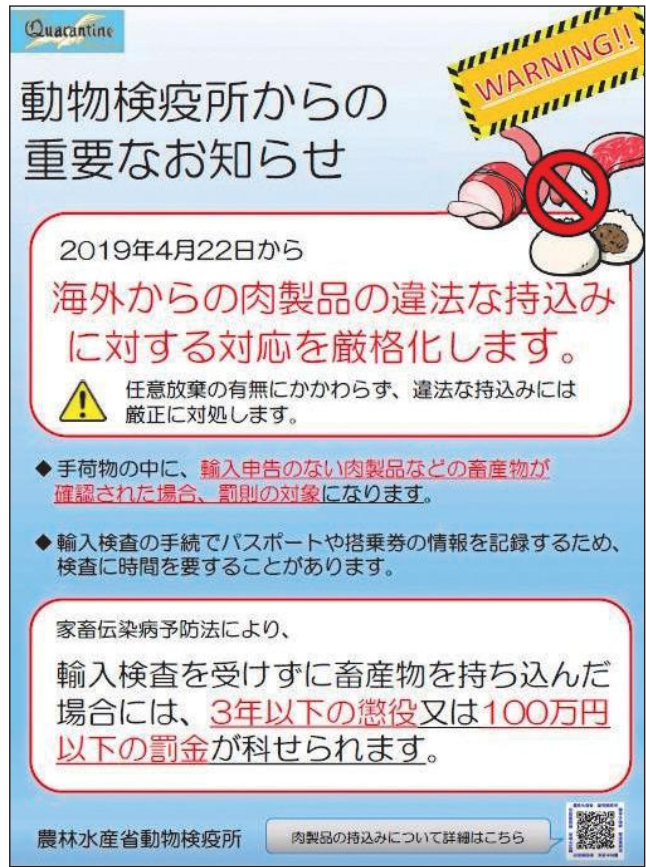
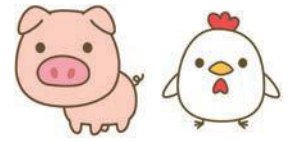


図2 啓発リーフレット



県内の伝染性疾病発生状況 (平成30年1月～12月)



昨年の疾病発生状況を振り返ってみましたので、衛生対策の参考にしてください。

《牛》ヨーネ病は4頭発生しました。牛白血病は72頭発生し、そのうち63頭がと畜場での摘発でした。4月から乳用牛で牛ウイルス性下痢・粘膜病（BVD-MD）の検査を開始したところ、8頭の持続感染牛（PI牛）が確認されました。その他RSウイルス病等も発生していますので、ワクチン接種や消毒を徹底しましょう。

《豚》豚赤痢が県内で18年ぶりに発生しました。豚赤痢は、下痢による発育不良等を招き、常在化すると根絶が困難で経済的損失が大きい疾病です。導入豚の隔離飼育と有効薬剤の投与、オールイン・オールアウト、消毒等により農場への侵入を防止しましょう。

《鶏》伝染性喉頭気管炎（ILT）が発生しました。発咳、鼻汁、喀痰など激しい呼吸器症状を呈し、一旦発生すると常在化しやすい疾病です。定期的な消毒、オールイン・オールアウト、ワクチンの適正接種等、衛生対策を強化し、侵入防止に努めましょう。

| 畜種 | 監視伝染病 | | | その他 | | |
|----|--------------|----|-----|--------------|----|-----|
| | 病名 | 戸数 | 頭羽数 | 病名 | 戸数 | 頭羽数 |
| 牛 | ヨーネ病（家畜伝染病） | 4 | 4 | 牛RSウイルス病 | 1 | 1 |
| | 牛白血病 | 30 | 72 | 牛ロウウイルス病 | 3 | 4 |
| | 牛ウイルス性下痢・粘膜病 | 6 | 8 | 牛大腸菌症 | 1 | 1 |
| | 破傷風 | 2 | 3 | クリプトスポリジウム症 | 2 | 2 |
| 豚 | 豚丹毒 | 2 | 2 | 牛コクシジウム病 | 4 | 9 |
| | | | | 豚ロウウイルス病 | 2 | 2 |
| | 豚赤痢 | 1 | 2 | 豚サーコウイルス関連疾病 | 1 | 1 |
| | | | | 滲出性皮膚炎 | 1 | 1 |
| 鶏 | 伝染性喉頭気管炎 | 1 | 5 | 豚インフルエンザ球菌症 | 1 | 1 |
| | | | | 鶏大腸菌症 | 2 | 8 |
| | | | | 鶏ブドウ球菌症 | 1 | 2 |
| | | | | 鶏コクシジウム病 | 3 | 12 |

国内で26年ぶりに発生した豚コレラや本県での豚赤痢のように、病気に古い新しいはありません。**農場での飼養衛生管理を徹底し、疾病発生予防に努めましょう。**

（畜産課）

家畜保健衛生所の職員を紹介します！

☆新規採用職員 *転入者

【岡山家畜保健衛生所】



後列（左から）梯主任、いざさ主幹、☆蛇島技師、*砂原主任(再任用)
中列（左から）岩城さん(非常勤嘱託獣医師)、山口研究員、水上研究員、*児子主任、
*西川技師、難波主任
前列（左から）萱原副参事、*平井副参事、*澤田課長、*平野所長、別所専門研究員、
*田原専門研究員、藤木副参事
写真（左から）澤井研究員(育休)、荒木主任(育休)、山本さん(畜産協会)、
黒田さん(非常勤職員)

【井笠家畜保健衛生所】



後列（左から）神田技師、武内技師、*武藤主任、*紙谷主任、*福田主任、田中主任
前列（左から）横内副参事、牧野次長、*松長所長、山内副参事、*金岡副参事
写真（左から）西林さん(畜産協会)、藤井さん(臨時的任用職員)

【高梁家畜保健衛生所】



後列（左から）福瀧さん（臨時的任用職員）、田中主幹、*西村主任、☆三柳技師、梶谷技師、山本さん（畜産協会）

前列（左から）黒岩副参事、岡田次長、*遠藤所長、*守屋副参事、*馬場副参事

【真庭家畜保健衛生所】



後列（左から）岡田技師、☆西江技師、*横内主幹、*山田さん（非常勤嘱託獣医師）
*西家さん（畜産協会）、坂本さん（臨時的任用職員）

前列（左から）*橋田主幹、*秦副参事、*中村所長、*西川次長、定森主幹、小田主幹

写真（左から）*尾上主任（育休）、森技師（育休）、松岡さん（非常勤嘱託獣医師）
笹野さん（非常勤嘱託獣医師）、吉永さん（非常勤嘱託獣医師）

【津山家畜保健衛生所】



後列（左から）串田主任、豊田さん(非常勤嘱託獣医師)、権代主任（再任用）、岡村主任、杉本主任、谷口主任、☆長尾技師、青木さん（臨時的任用職員）
前列（左から）岡本主幹、高見副参事、*澤田総括参事、平田所長、*松馬副参事、西副参事、*笹尾主幹
写真（左から）西家さん（畜産協会）、光宗主任（育休）、大津寄技師（育休）

★所長の初心表明

- 岡山家保 平野所長：井笠から転任した平野です。22年ぶりの岡山勤務、所の桜も随分大きくなり、経年を実感しています。畜産の安定的発展のため家畜保健衛生課・病性鑑定課全職員で尽力いたす所存です。どうぞよろしくお願いいたします。
- 井笠家保 松長所長：数年ぶりになりますが、管内の状況が様変わりしています。新鮮な気持ちで頑張りますのでよろしくお願いいたします。
- 高梁家保 遠藤所長：24年振り2回目の高梁勤務となりました遠藤です。当家保は5家保の内で最少人数で業務にあたりますが、時にはご迷惑をお掛けすることがあるかもしれませんが、皆一丸と成って一つ一つのことを丁寧に取り組んでいく所存です。近くを通るときには、気楽に所長室にお越しく下さい。お待ちしております！
- 真庭家保 中村所長：この度職員7人が入れ替わり、みんなで力を合わせてがんばります。
- 津山家保 平田所長：家保は、畜産農家に一番近い行政機関として、畜産行政の目標である「儲かる畜産」につながる指導が重要です。そのために職場内や農家、関係機関との情報共有、コミュニケーションを大切に、活気とやる気に満ちた津山家保を目指します。家畜衛生対策の推進にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。